

**TOTO**

東陶機器株式会社

# 自閉水栓

# TOTO

## ご愛用のしおり

- このたびは、TOTO自閉水栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。このしおりをよくお読みの上、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

### もくじ

安全上の注意	1
特長・各部のなまえ	2
使用上の注意	2
水勢の調節	3
吐水時間の調節	3
ストレーナの掃除	4
泡まつキャップの掃除	5
手入れのしかた	5
故障したときは	6

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



**0120-03-1010**

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

本社 〒602 北九州市小倉北区中島2-1-1 | .....ビル電話受付台(093)951-2111 '96.4.  
06308R R

# 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろなる表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

**⚠ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性がありますを示しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

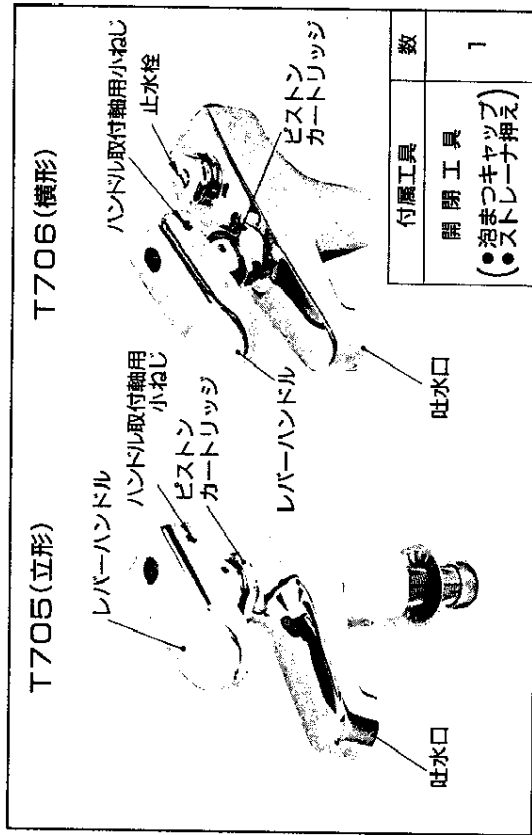
## ⚠ 注意

- (1) 熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをすおそれがあります。
- (2) 凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

# 特長・各部のなまえ

この製品はレバーハンドルを押しだけで一定時間吐水し、自動的に止水する自閉水栓です。衛生的で節水効果が大きく経済的です。

1. 軽い力で操作できるレバーハンドル式です。
2. 吐水時間の調節が簡単にできる吐水時間調節ねじを設けています。
3. 泡まつキヤップは簡単にはずされない盗難防止型です。
4. 配管中の砂やごみが機能部に入らないようストレーナを設けています。
5. 機能部がカートリッジ式になっているので、内部の分解・点検が簡単にできます。



# 使用上の注意

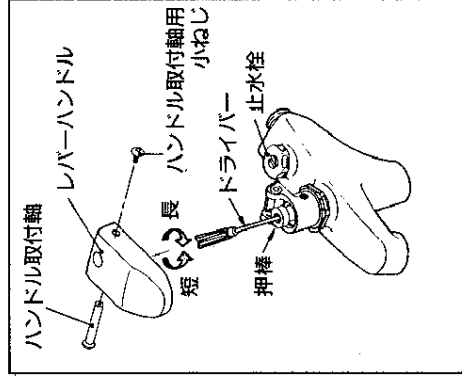
熱湯をご使用の場合にはレバーハンドル以外の金具の表面が高温になっていることがあります。金具の表面に直接肌をふれて火傷などの事故のないよう十分にご注意ください。

## 水勢の調節

水勢の調節は止水栓にて行なってください。  
立形の場合には、併用されている止水栓で行なってください。  
右回転……水勢は弱くなる。左回転……水勢は強くなる。

## 吐水時間の調節

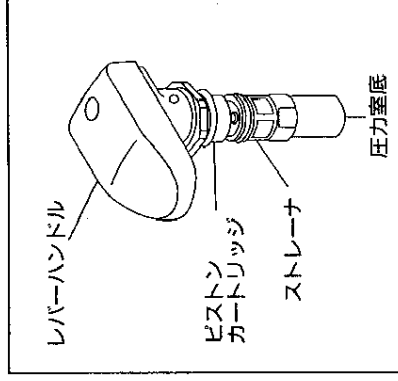
吐水時間を調節する場合は次の要領で行なってください。なお、吐水時間の最大はおおよそ50秒程度です。



- 1) 使用時に水飛びしない程度に水勢が調節されているか確認する。調節されていない場合は、止水栓で適当な水勢に調節して吐水時間を確かめる。
- 2) ハンドル取付軸をドライバーで固定し、ハンドル取付軸用小ねじをドライバーなどでゆるめレバーハンドルを取外す。
- 3) 押棒内部の吐水時間調節ねじをドライバーなどで回転させ、適当に調節する。  
右回転……吐水時間は長くなる。  
左回転……吐水時間は短くなる。
- 4) 押棒を押して吐水時間を確かめる。
- 5) 調節が終わったらレバーハンドルを取付け、ハンドル取付軸をドライバーで固定しハンドル取付軸用小ねじをゆるめまいよう十分に締付けてください。

## ストレーナの掃除

ストレーナが詰まると、吐水量が少なくなると機能が発揮されなくなりまます。掃除する場合には次の要領で掃除してください。



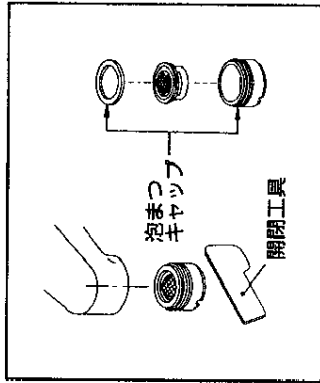
- 1) 止水栓を閉じる。
- 2) ピストンカートリッジをスパナなどでゆるめて取出す。
- 3) ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで掃除し十分水洗いする。

## 注意

ピストンカートリッジのレバーハンドルを操作した場合圧力室底からピンが飛び出ます。圧力室底に指などが触れた状態でレバーハンドルを操作しないようにしてください。  
けがをすおそれがあります。

注：組立の際はピストンカートリッジがゆるめまいよう十分に締付けてください。

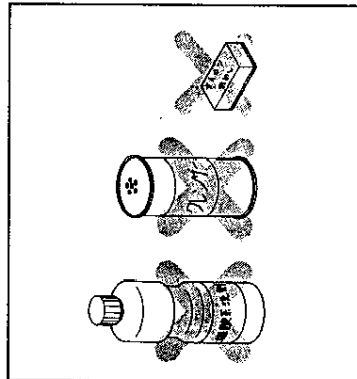
## 泡まつキャップの掃除



泡まつキャップがつまると、水の流れが乱れたり、吐水量が少なくなるなどの機能を十分発揮されなくなりますので、とどき付付属の開閉工具で泡まつキャップを取出し掃除してください。  
注：付属の開閉工具はストレーナの掃除をする場合にも使用しますので、なくさないよう保管してください。

## 手入れのしかた

めっさされた器具がいつまでも美しさを保つように、普段は柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でみがいでください。



お手入れが十分ですと、いつまでもさびたりせず、美しい輝きを失いませぬ。なお、クレンザー、みがき粉や粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。  
また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。もし使用したときは、すぐに器具を十分水洗いして下さい。

## 故障したときは

故障したときの修理は取付工事店にご依頼ください。  
なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。

## 修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

故障内容	点検	点検項目
水勢が強すぎる	①	① 止水栓の調節はされているか。
水勢が弱すぎる	① ②	② 泡まつキャップの目づまりはないか。
	③	③ ストレーナの目づまりはないか。
吐水時間が長い	④	吐水時間調節ねじの調節はされているか。
吐水時間が短い	④	
吐水状態が乱れる	⑤	⑤ ストレーナ押えはゆるんでいないか。
ハンドルがガタつく	⑥	⑥ ハンドル取付軸用小ねじはゆるんでいないか。

※点検方法は「水勢の調節」、「吐水時間の調節」、「泡まつキャップの掃除」、「ストレーナの掃除」の項を参照ください。